

学校だより

な わ し ょ う つ う し ん

暁小通信

令和7年度 第16号

令和8年 3月 5日発行

四條暁市立四條暁小学校

校長 香村 紀子

れいわ ねんどさいご つき
令和7年度最後の月です。

もうひとがんばりして、^{なっとく}納得いく^お終わりに！

^{がつ}2月に入っても^{はい}真冬の^{まふゆ}寒さが^{さむ}続いていたのに、^{つづ}急に^{きゅう}4月のような^{がつ}暖かさが^{あたた}やって

きて、^{きせつかん}季節感が^{つかみにくい}この^{ごろ}頃です。^{はる}春が^{ちか}近づいているな、と^{じっかん}実感はあるのですが。。

^{いっぼう}一方で^{りかん}インフルエンザの^{おさ}罹患が^{なかなか}収まりません。3月に入ったので、そろそろ^{おちつき}落ち着くかなと^{たのしみ}期待しているのですが、^{こればかりは}仕方がありません。

^{こんねんど}今年度が^お終わる、ということは^{あた}新しい^{なに}何か^{はじ}が始まる、という^{きもち}気持ちの^{たか}高揚と^{ふあん}不安が^{どうじ}同時に^お起こる^{じき}時期ですから、^{たいちよう}まずは^{くず}体調を^き崩さないように^す気をつけて^{すご}過ごしたいです。

そして、^{がくねん}学年の^{まな}学びをおさめる^{がつ}3月です。^{つぎ}次の^{かん}ステップを^{いま}感じながらも、^{やらなければならぬ}ことになり^とりく^り取り組んで、^{じぶん}がんばった^{そつぎょうしき}自分を^{しゅうりょうしき}ほめられる^{むか}卒業式や^{むか}修了式を^{かんが}迎えることができるように^{こうどう}考えて^{おも}行動して^ほしいと思います。

^{そつぎょうしき}卒業式まであと⁹日！

^{しゅうりょうしき}修了式まであと¹²日！

【6年生の教室で見つけた ちょっとすてきなこと】 6年生の教室に行ってみると、すてきな言葉がたくさん掲示されていました。子どもたちが印象的だった偉人やアニメの登場人物の言葉のようでした。そこに、感想や選んだ理由などがコメントされています。卒業を前に、人生の階段を一つ上るような、そんな気持ちが伝わってきます。たくさんあった中から、いくつかご紹介します。

もう「ダメだ」と思えば何事もダメであるし、「まだまだ」と思えば何事もまだまだ頑張れる。
高嶋米峰

(コメント)
できるところまでやってみようと思った

泣いてもいい
逃げてもいい
ただ諦めるな
ドラえもん

(コメント)
もう少しがんばってみようかなと思える気がする

(コメント)
才能があっても
がんばらないと
本当の力にはならない

誰もが才能をもっているが能力を発揮するためには努力が必要だ。
マイケル・ジョーダン

(コメント)
勇気をくれる

一番いけないことは自分なんかダメだと思いつくことだよ
のび太

成功は、
99%の失敗に支えられた1%だ
本田宗一郎

(コメント)
失敗してもそれは成功への第一歩になっている、と明るく思えます。

どんなことを思ってこの言葉を選んだのだろう。この選択に、今の子どもたちの心模様がみえるような気がします。

ひつしゅうかい 引き継ぎ集会



5・6年生が一緒に役割を果たしてきた委員会活動のリーダーを、6年生から5年生に引き継ぐ集会がありました。

これまで、集会委員の6年生が中心になって集会の司会をしていましたが、引き継ぎ集会の司会は5年生!はっきり、大きな声で司会する声や姿に覚悟が感じられました。

そして、6年生の各委員会代表からは、それぞれの活動の報告と後輩たちへのエールが語られました。どの委員会からの言葉も、これからの躰小を頼むよ!という思いが込められていました。

最後には、5年生から6年生に向けて、1年間委員会活動で躰小のためにと活動してきた感謝を伝えました。きっと6年生の「たのむよ!」は5年生に伝わり、来年度の躰小をしっかり支えていけると楽しみにになりました。6年生の卒業が近づいています。